

第 48 回臨床神経病理懇話会
第 11 回日本神経病理学会中国・四国地方会
抄録集

2022 年 11 月 12 日（土）・13 日（日）

【会 場】

徳島大学蔵本キャンパス 医学基礎 B 棟

【世話人】

徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野 和泉唯信

事務局：徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野

〒770-8503 徳島市蔵本町 3 丁目 18 番地の 15

TEL : 088-633-7207 FAX : 088-633-7208

Email : kfujita@tokushima-u.ac.jp

ウェブサイト : <https://neuro-tokushima.com/rinsho48-cs11/>

臨床神経病理懇話会世話人 (敬称略)

第 1 回	岐 阜 大	(難波)
第 2 回	京 都 府 立 医 大	(米沢)
第 3 回	岡 山 大	(小川)
第 4 回	鳥 取 大	(中村)
第 5 回	山 口 大	(山田)
第 6 回	名 古 屋 大	(景山)
第 7 回	広 島 大	(鬼頭)
第 8 回	金 沢 大	(山口)
第 9 回	兵 庫 医 大	(三好)
第 10 回	島 根 医 大	(石野)
第 11 回	川 崎 医 大	(調)
第 12 回	岡 山 大	(黒田)
第 13 回	福 井 医 大	(伊崎)
第 14 回	滋 賀 医 大	(挟間)
第 15 回	高 知 医 大	(池田)
第 16 回	京 都 府 立 医 大	(北村)
第 17 回	鳥 取 大	(中村)
第 18 回	名 古 屋 大	(橋詰)
第 19 回	近 畿 大	(橋本)
第 20 回	広 島 大	(山村)
第 21 回	鳥 取 大	(大浜)
第 22 回	大 阪 日 赤	(新宅)
第 23 回	徳 島 大	(伊井)
第 24 回	名 古 屋 大	(柴山)
第 25 回	岡 山 大	(田口)
第 26 回	関 西 医 大 ・ 北 野 病 院	(日下 ・ 松本)
第 27 回	広 島 日 赤	(大田)
第 28 回	三 重 大	(葛原)
第 29 回	京 都 府 立 医 大	(伏木)
第 30 回	金 沢 大	(小林)
第 31 回	兵 庫 医 大	(高内 ・ 守田)
第 32 回	京 都 府 立 医 大	(安原)
第 33 回	金 沢 大	(山田)
第 34 回	滋 賀 医 大	(岡部)
第 35 回	香 川 大	(上野 ・ 峠)
第 36 回	広 島 西 医 療 セ ン タ ー	(片山)
第 37 回	姫 路 中 央 病 院	(東)
第 38 回	山 口 大	(神田)
第 39 回	岡 山 大 ・ 慈 圭 病 院	(石津)
第 40 回	三 重 大	(富本)
第 41 回	愛 知 医 大	(吉田)
第 42 回	和 歌 山 県 立 医 大	(伊東)
第 43 回	滋 賀 医 大	(遠山)
第 44 回	大 阪 大	(望月)
第 45 回	鳥 取 大	(加藤)
第 46 回	京 都 府 立 医 大	(伊東)
第 47 回	川 崎 医 大	(西村 ・ 砂田)
第 48 回	徳 島 大	(和泉)

参加者へのご案内

県外から徳島・徳島駅へ

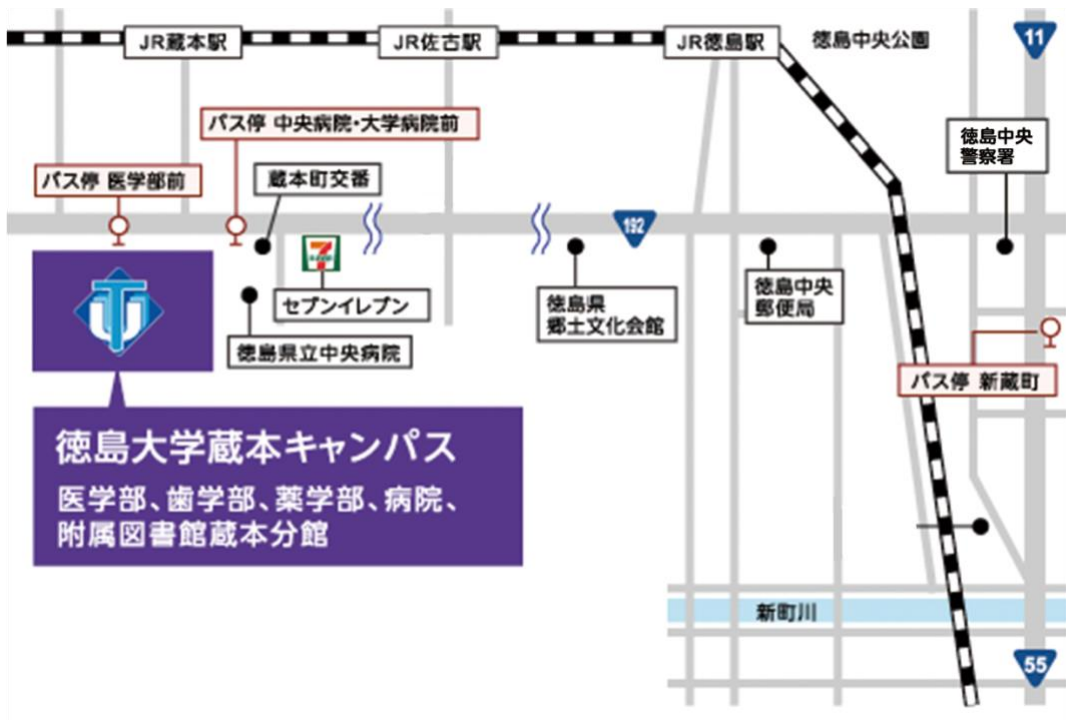
【空路】羽田 ⇄ 徳島便（JAL、ANA）、福岡 ⇄ 徳島便（JAL）があります。
空港発・徳島駅前行きのリムジンバスがあります（運賃 600 円、約 30 分）。各到着便に合わせて運行していますので、手荷物受け取り後にバス乗り場へお願いいたします。チケットは空港出口の券売機で購入できます（降車時に現金支払いも可能）。※徳島の公共交通機関では交通系 IC カードは使えません（コンビニでは使えます）。
タクシーもあり、徳島駅前や会場までの運賃は約 4,500～5,000 円です。タクシーはクレジットカード等に対応していない場合があります。現金の準備をお願いします。
詳細は徳島阿波おどり空港 HP (<https://www.tokushima-airport.co.jp>) 参照。

【高速バス】四国各県、広島、岡山、神戸、大阪、京都、名古屋、東京 ⇄ 徳島駅前。東海地方からの新幹線からの乗り換えは新神戸駅が便利です（新神戸のバス乗り場は会社によって異なります）。チケットは事前購入が推奨されます。

JR バス <https://www.nishinihonjrbus.co.jp/express/>

神姫バス https://www.shinkibus.co.jp/highway/category/route_guidance/kobe_tokushima.html

【JR】岡山 ⇄ 高松は快速マリンライナー、高松 ⇄ 徳島は特急うずしおです。
（※注意：徳島県の JR では交通系 IC カードは使えません。要切符購入）



(この図では、上が北です)

徳島駅から蔵本キャンパス・会場へ

【タクシー】徳島駅前には乗り場があります。会場まで約 15 分（約 1,200 円）です。カードや電子マネーは対応なしの場合あり。「大学病院外来玄関まで」で外来診療棟の 192 号線側に到着。玄関から病院には入れません。下図のようにお進み下さい。

【バス】（約 15 分）（通常 210 円、現金。車内では千円札のみ両替可能） 徳島市営バス：徳島駅前から「上鮎喰」行・「地藏院」行・「名東」行・「天の原西（延命）」行・「中央循環線（右回り）」行のいずれかに乗車し、「県立中央病院・大学病院前」または「医学部前」で下車。（注意）「中央循環線（右回り）」は、「医学部前」には停車しません。 徳島バス：徳島駅前から「鴨島方面」行・「石井循環線（右回り）」に乗車し、「県立中央病院・大学病院前」又は「医学部前」で下車。

<http://transfer.navitime.biz/tokushima/pc/diagram/BusAboardMap?stCode=00160340>

【JR】（約 12 分）徳島駅から「阿波池田」行、又は「穴吹」行に乗車、「蔵本駅」で下車、徒歩約 5 分。切符を購入してください（交通系 IC カード使用不可）。

【自家用車】立体駐車場あり。国道 192 号線の出入口からお入り下さい（下図、濃い青線）。駐車券は出るときに必要ですので保管してください。24 時間以内 100 円となる追加チケットもありますので、会場受付でお申し出ください。

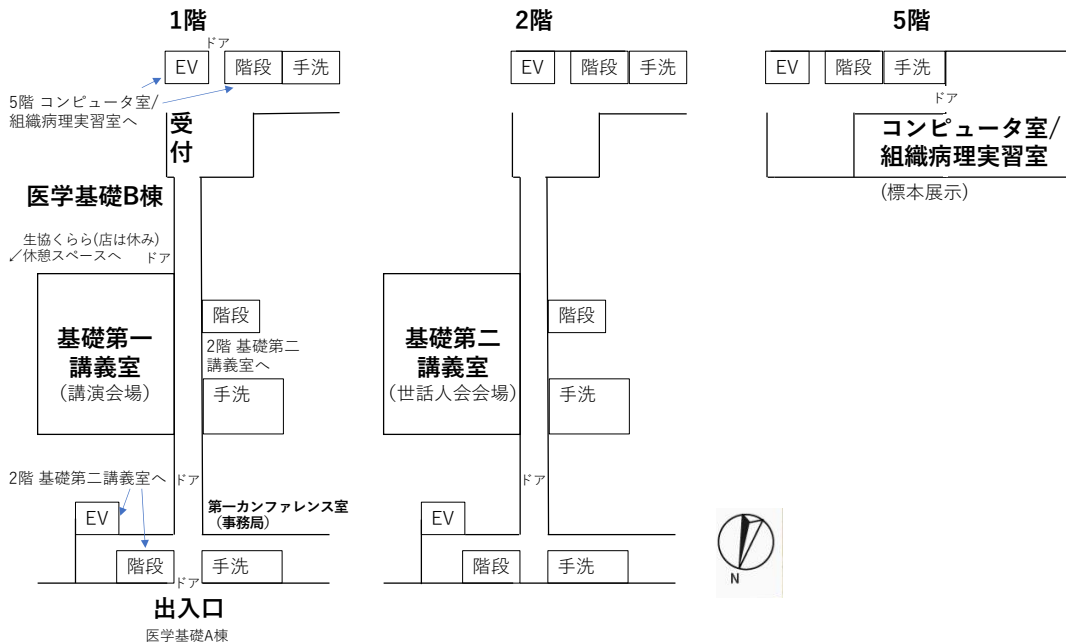


（この図では、下が北です） 医学基礎 A 棟北側（国道 192 号線側）の入り口（図示）から入り、そのまま医学基礎 B 棟へとお進みください。

大学病院外来診療棟玄関前の様子
矢印のように西に進んでください。



会場案内図



WEB 参加、現地+WEB 参加

事前参加登録者に URL 等をご案内します。基礎第一講義室の演題を視聴でき、質疑応答にも対応します。演題によってバーチャルスライドが登録されている場合、一定の期間、所定の WEB 上で閲覧できます。

タイムテーブル

1日目 11月12日(土)				2日目 11月13日(日)				
医学基礎B棟				医学基礎B棟				
5階		1階	2階	5階		1階	2階	
コンピュータ室/ 組織病理実習室		基礎第一講義室	基礎第二講義室	コンピュータ室/ 組織病理実習室	基礎第一講義室	基礎第二講義室		
8								
30	標本展示 (1~10)			標本展示 (11~21)				
9								
30								
10		9:55 開会の辞			モーニングレクチャー 村山繁雄先生			
30		教育コース(講義) 倉重毅志先生 佐藤亮太先生			一般演題Ⅲ(11~12)			
11		教育コース(実習)					臨床神経病理懇話会 世話人会	
30							日本神経病理学会中国・ 四国地方会 世話人会	
12		ランチョンセミナー1 宮田元先生						
30					ランチョンセミナー2 永井将弘先生			
13								
30		一般演題Ⅰ (1~5)			一般演題Ⅳ (13~16)			
14								
30								
15		一般演題Ⅱ (6~10)			一般演題Ⅴ (17~21)			
30								
16								
30					閉会の辞			
17		特別講演 吉田真理先生						
30								

◇感染対策について

本会は政府、自治体、大学、関係諸機関等から示される正確な情報の収集に努めるとともに、感染の防止に細心の注意を払い、実施して参ります。会場にお越しいただく皆様におかれましても、体調管理、マスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用、手指消毒、三密回避といった基本的な感染対策を徹底し、ご協力をお願いします。

感染防止対策の趣旨をご理解いただき、下記の通りご協力をお願いいたします。

1. 受付にて健康状態問診票の提出、並びに検温のご協力をお願いいたします。当日体温が37.5度以上の場合や咳などの症状が出現している場合には現地参加の自粛をお願いいたします。
2. ランチョンセミナーの際には黙食をお願いいたします。
3. 会場にアルコール消毒液を設置いたします。手指消毒をお願いいたします。
4. 会場の換気に努めます。室温の変化に対応できるよう衣服等のご準備をお願いいたします。

◇受付について

受付：医学基礎 B 棟 1 階 11 月 12 日・13 日 8:30～

受付にてネームカードを配布します。各自でご記入のうえ、会場内では必ずご着用ください。WEB 参加（現地なし）の場合、別途対応いたします。

◇参加費について

臨床神経病理懇話会

医師・一般	4,000 円
技術職	1,000 円
研修医・学部学生	無 料

（今回は日本神経病理学会中国・四国地方会の参加費は無料といたします。）

（ランチョンセミナー・弁当代、教育コースは参加費に含まれています。）

（現地では現金のみの受付となります。）

（学生の方は受付時に学生証を提示してください。）

◇事前参加登録について

ウェブサイトでご案内します。<https://neuro-tokushima.com/rinsho48-cs11/>

WEB 参加、現地+WEB 参加（バーチャルスライド閲覧を含む）の場合、事前参加登録をお願いいたします。

◇プログラム抄録集について

当日受付時に無料でお渡しいたします。追加で必要な方は当日受付にて一部 1,000 円で販売いたします。

◇教育コースについて

当会の参加費にてご参加ください。

「教育コース」のハンドアウトは一部 2,000 円で販売予定です。

◇昼食について

ランチョンセミナーでお弁当を用意しておりますのでぜひご参加ください。

◇クロークについて

受付にお申し出下さい。貴重品はお預かりできません。

◇呼び出しについて

会場内の呼び出しは原則行えませんのでご了承ください。緊急の場合は受付にお申し出ください。会場進行係より適宜対応いたします。

◇携帯電話に対するお願い

会場内では電源を OFF にするかマナーモードに切り替え、通話は会場の外でお願いします。

◇禁煙のお願い

大学・病院敷地内は全面禁煙です。喫煙はご遠慮ください。

◇世話人会について

会場：医学基礎 B 棟 2 階 基礎第二講義室 + WEB (Zoom)

臨床神経病理懇話会 世話人会 11 月 13 日 (日) 11 : 00 ~ 11 : 30

日本神経病理学会中国・四国地方会 世話人会 11 月 13 日 (日) 11 : 30 ~ 12 : 00

Zoom の URL は世話人会関係者に事前にお送りします。

◇懇親会について

予定しておりません。

◇発表データ受付

一演題につき発表 10 分、質疑応答 5 分、計 15 分です。

発表は PC で行われます。PowerPoint で編集してください。

ファイル名は「演題番号+筆頭者名」で保存してください（例：03 四国三郎.pptx）。

2 日目に発表の方も 1 日目にデータをお預かりできますので、よろしくお願ひします。
発表の 1 時間前までには受付を済ませてください。スライド受付にて、モニターによる出力確認を行った上で、データをコピーさせていただきます。コピーされたデータは終了後、主催者側で責任をもって消去いたします。

Windows の場合は、データ保存媒体として USB メモリのご使用をお願いします。

CD では読み込めない可能性がありますので避けてください。

会場設置 PC の OS は Windows です。動画のある方と Macintosh の場合は必ずご自身の PC/Mac をお持ちください。

PC/Mac をお持ち込みの場合は、外部出力が使用できるか会場でご確認ください。
必要に応じ外部モニター出力端子の変換アダプタをご持参ください。または、会場で Zoom ミーティングに参加し画面共有していただくことも可能です。電源アダプタをお忘れなくご用意ください。

WEB で発表される場合：事前参加登録、事前に Zoom のバージョン更新をお願いします。当日 Zoom で会に参加いただき、発表の順になりましたら、「ミュート解除」、「ビデオ開始」いただき、「画面の共有」にて PowerPoint プレゼンテーション共有をお願いします。音声がある場合は「画面の共有」→ウィンドウ左下「サウンドを共有」にチェック→「共有」としてください。事前に動作確認等が必要な場合は対応いたしますので、会期前に余裕をもって事務局に御連絡ください。

プログラム

1 日目：2022 年 11 月 12 日（土）

標本展示	8：30 ～ 17：15	5 階 コンピュータ室/ 組織病理実習室
開会の辞	9：55 ～ 10：00	1 階 基礎第一講義室
教育コース（講義）	10：00 ～ 11：00	
教育コース（実習：バーチャル スライド）	11：00 ～ 11：45	
ランチョンセミナー1	12：00 ～ 13：00	
一般演題Ⅰ（演題 1～5）	13：15 ～ 14：30	
一般演題Ⅱ（演題 6～10）	14：45 ～ 16：00	
特別講演	16：15 ～ 17：15	

9：55 ～ 10：00 開会の辞

徳島大学大学院医歯薬学研究所 臨床神経科学分野 和泉唯信

教育コース（講義）

10：00 ～ 11：00

座長 西村 広健 先生（川崎医科大学 病理学）

「筋病理の基礎」

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 脳神経内科 倉重 毅志 先生

「末梢神経病理標本の作り方と読み方」

山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学講座 佐藤 亮太 先生

ランチョンセミナー1 共催：エーザイ株式会社

12：00 ～ 13：00

座長 大浜 栄作 先生（倉敷平成病院・倉敷老健）

「頭蓋内血管病変の外科病理」

秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳神経病理学研究所 宮田 元 先生

注)「*」は 第 11 回日本神経病理学会中国・四国地方会の演題を兼ねる。

一般演題Ⅰ（口演）

13：15 ～ 14：00 アミロイド、神経・筋

座長 佐藤 亮太 先生（山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学講座）

1. 遺伝性 ATTR アミロイドーシス (E61K 変異) の 1 剖検例
 ○別宮豪一 (ベックゴウイチ) ¹、米延友希 ¹、河井真季子 ²、池中建介 ¹、
 大藪達彦 ¹、島田勇毅 ¹、山下里佳 ¹、森井英一 ²、村山繁雄 ^{1,3}、望月秀樹 ¹
 1) 大阪大学 神経内科学
 2) 大阪大学 病態病理学
 3) 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク
2. 非集積地出身で家族歴のない、神経生検にて診断された高齢発症トランスサイ
 レチン型遺伝性アミロイドニューロパチーの 1 例
 ○矢端博行 (ヤハタヒロユキ) ¹、岡本直己 ¹、小橋修平 ¹、真田充 ¹、竹内啓喜 ²、
 岡伸幸 ³、漆谷真 ¹
 1) 滋賀医科大学 脳神経内科
 2) 国立病院機構南京都病院 脳神経内科
 3) 京都近衛リハビリテーション病院
- *3. 喉頭筋、腸腰筋を含めて筋病理学的検討を行った、抗 TIF-1 γ 抗体陽性皮膚筋炎
 の剖検例
 ○西村広健 (ニムラヒロタケ) ¹、松野岳志 ¹、小出侑佳 ²、藤田俊一 ²、森谷卓也 ¹
 1) 川崎医科大学 病理学
 2) 川崎医科大学 リウマチ・膠原病学

14:00 ~ 14:30 変性 1 (タウ)

座長 井上 貴美子 先生 (国立病院機構大阪刀根山医療センター)

4. 原発性側索硬化症の臨床像を呈した進行性核上性麻痺の一例
 ○古泉龍一 (コイズミリュウイチ) ¹、齋藤由扶子 ²、赤木明生 ¹、陸雄一 ¹、宮原弘明 ¹、
 曾根淳 ¹、吉田眞理 ¹、岩崎靖 ¹、饗場郁子 ²
 1) 愛知医科大学 加齢医科学研究所
 2) 国立病院機構東名古屋病院 脳神経内科
5. 痙性麻痺を呈した進行性核上性麻痺の一例
 ○久留聡 (クルサトシ) ¹、酒井素子 ¹、岩崎靖 ²、守吉秀行 ²
 1) 国立病院機構鈴鹿病院 脳神経内科
 2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

- コーヒーブレイク (15 分) -

一般演題 II (口演)

14:45 ~ 15:15 変性 2 (タウ)

座長 石田 千穂 先生 (国立病院機構医王病院 北陸脳神経筋疾患センター)

脳神経内科)

6. 前頭側頭葉型認知症で発症し、運動症状の左右差を認めた進行性核上性麻痺の剖検例
○守吉秀行 (モリシ ヒデユキ) 1,2、今井和憲 3、山下史匡 3、赤木明生 2、陸雄一 2、曾根淳 2、宮原弘明 2、勝野雅央 1、吉田眞理 2、岩崎靖 2
1) 名古屋大学 神経内科学
2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所
3) 春日井市民病院 脳神経内科
- *7. 幻覚妄想で発症した大脳皮質基底核変性症の早期剖検例
○吉田健太郎 (ヨシタ ケンタロウ) 1,2,3、足立正 4、福田弘毅 1、花島律子 3
1) 松江赤十字病院 脳神経内科
2) 鳥取県立厚生病院 脳神経内科
3) 鳥取大学医学部 脳神経内科
4) 鳥取大学医学部 神経病理学

15:15 ~ 16:00 免疫・腫瘍

座長 伊東 恭子 先生 (京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学)

8. AQP4 と GFAP の発現が低下し、多発脱髄病変を呈した一例
○田原大資 (タハラ タイスケ) 1、武重万里子 2、池田昇平 2、富田稔 2、服部直樹 2、赤木明生 1、陸雄一 1、曾根淳 1、宮原弘明 1、吉田眞理 1、岩崎靖 1
1) 愛知医科大学 加齢医科学研究所
2) 豊田厚生病院 脳神経内科
9. 前立腺癌治療中に運動失調が出現し、傍腫瘍性神経症候群と考えられた剖検例
○大泉祐樹 (オイズミ ユキ) 1、栗木修 2、平野桂滋郎 3、斉藤勇紀 3、土井英樹 3、伊藤慶太 3、氏平伸子 4、宮原弘明 5、吉田眞理 5
1) 碧南市民病院 内科
2) 碧南市民病院 泌尿器科
3) 碧南市民病院 神経内科
4) 碧南市民病院 病理診断科
5) 愛知医科大学 加齢医科学研究所
10. 異型度の異なる 2 成分を認めた成人大脳 Glioneuronal tumor の手術例
○新宅雅幸 (ニシタ マサユキ) 1,2、太田諒 2、千原英夫 3、蔦幸治 1
1) 関西医科大学附属病院 病理診断科
2) 彦根市立病院 病理診断科
3) 彦根市立病院 脳神経外科

-コーヒーブレイク (15分) -

特別講演

16:15 ~ 17:15

座長 和泉 唯信 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野)

「筋萎縮性側索硬化症の神経病理」

愛知医科大学 加齢医科学研究所 吉田 眞理 先生

2日目：2022年11月13日（日）

標本展示	8:30 ~ 16:00	5階 コンピュータ室/ 組織病理実習室
モーニングレクチャー	9:45 ~ 10:15	1階 基礎第一講義室
一般演題Ⅲ（演題11~12）	10:15 ~ 10:45	
臨床神経病理懇話会 世話人会	11:00 ~ 11:30	2階 基礎第二講義室
日本神経病理学会中国・四国地方会 世話人会	11:30 ~ 12:00	
ランチョンセミナー2	12:15 ~ 13:15	1階 基礎第一講義室
一般演題Ⅳ（演題13~16）	13:30 ~ 14:30	
一般演題Ⅴ（演題17~21）	14:45 ~ 16:00	
閉会の辞	16:00 ~ 16:05	

モーニングレクチャー

9:45 ~ 10:15

座長 岩崎 靖 先生（愛知医科大学 加齢医科学研究所）

「日本ブレインバンクネットワークの構築」

大阪大学大学院連合小児発達学研究所 附属子どものこころの分子統御機構研究センター ブレインバンク・バイオリソース部門 / 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク 村山 繁雄 先生

一般演題Ⅲ（口演）

10:15 ~ 10:45 変性3（PSP、LBD）

座長 漆谷 真 先生（滋賀医科大学 脳神経内科）

*11. 抑うつ、幻覚妄想、異食、自傷行為を呈し進行性核上性麻痺とレビー小体病を有した一例

○三木知子（ミキ トモコ）^{1,2}、横田修^{1,2,3}、安田華枝³、池田智香子^{2,3}、

竹之下慎太郎²、石津秀樹³、寺田整司²、高木学²

1) きのかエスポータル病院 精神科

2) 岡山大学学術研究院 精神神経病態学

3) 慈圭病院 精神科

12. 日本病理剖検輯報にみる病理確定パーキンソン病の臨床像

○堀本佳彦（ホリモ トシヒコ）¹、佐藤千香子¹、阿南知世¹、鈴木鮎子¹、稲垣亜紀¹、田島稔久¹、日比野敬明¹、稲垣宏²

1) 名古屋市総合リハビリテーションセンター 脳神経内科

2) 名古屋市立大学 臨床病態病理学

- 11:00 ~ 11:30 臨床神経病理懇話会 世話人会 (基礎第二講義室)
11:30 ~ 12:00 日本神経病理学会中国・四国地方会 世話人会
(基礎第二講義室)

ランチョンセミナー2 共催：武田薬品工業株式会社

12:15 ~ 13:15

座長 伊東 秀文 先生 (和歌山県立医科大学 脳神経内科)

「薬物動態を考慮したパーキンソン病治療」

愛媛大学医学部附属病院 臨床研究支援センター 永井 将弘 先生

-コーヒーブレイク (15分) -

一般演題IV (口演)

13:30 ~ 14:00 変性4 (SCD)

座長 丸山 博文 先生 (広島大学大学院 脳神経内科学)

13. 橋十字徴候を認めた Machado-Joseph 病 (MJD/SCA3) の1剖検例

○石田千穂 (イダチホ)、高橋和也、朝川美和子、駒井清暢

国立病院機構医王病院 北陸脳神経筋疾患センター 脳神経内科

14. 晩期発症の小脳変性症と考えられる一剖検例

○小川京華 (カワキョウカ)^{1,2}、畑由紀子²、西田尚樹²

1) 富山大学医学部 学生

2) 富山大学医学薬学研究部 法医学講座

14:00 ~ 14:30 変性4 (タウ)

座長 上野 正樹 先生 (香川大学医学部 炎症病理学)

*15. 行動異常を呈した高齢発症認知症の77歳男性の剖検例

○山上圭 (ヤマミケイ)¹、松原知康²、藤田浩司¹、西田善彦³、齊藤祐子²、
村山繁雄^{2,4}、和泉唯信¹

1) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野

2) 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク

3) 医療法人いちえ会 伊月病院

4) 大阪大学大学院連合小児発達学研究科 附属子どものこころの分子統御機構研究センター ブレインバンク・バイオリソース部門

16. 石灰沈着を伴うびまん性神経原線維変化病 (DNTEC) を認めた精神発達遅滞の34年前の1剖検例

○岩瀬環 (イセ マキ) 1、吉田眞理 2、岩崎靖 2

- 1) 名古屋市厚生院 脳神経内科
- 2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

- コーヒーブレイク (15分) -

一般演題V (口演)

14:45 ~ 15:15 変性6 (CJD、NIID)

座長 東 靖人 先生 (姫路中央病院)

17. 解剖実習遺体のプリオンスクリーニングでみつかったクロイツフェルト・ヤコブ病の1例

○岩崎靖 (イサキ ヤシ) 1、中垣岳大 2、赤木明生 1、陸雄一 1、曾根淳 1、
宮原弘明 1、金子美穂 2、西田教行 2、佐藤克也 3、吉田眞理 1

- 1) 愛知医科大学 加齢医科学研究所
- 2) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 感染分子解析学
- 3) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻リハビリテーション科学講座 運動障害リハビリテーション分野

18. 頭痛、発熱、食欲低下、歩行不安定で発症した神経核内封入体病の82歳・女性

○橋詰良夫 (ハジメ ヨシオ) 1、曾根淳 2、赤木明生 2、金田大太 1、兼坂岳志 1、
小川倫弘 1、菱田知恵 1

- 1) 福祉村病院 神経病理研究所
- 2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

15:15 ~ 16:00 変性7 (TDP-43、ALS、FTLD)

座長 横田 修 先生 (きのこエスポアール病院 精神科)

19. 凍結脳の遺伝子検査で診断した家族性筋萎縮性側索硬化症の一例

○森千晃 (モリ チカキ) 1、須藤素弘 1、山寺みさき 1、豊岡圭子 1、井上貴美子 1、
藤村晴俊 1、村山繁雄 2

- 1) 国立病院機構大阪刀根山医療センター
- 2) 大阪大学大学院連合小児発達学研究所 附属子どものこころの分子統御機構研究センター ブレインバンク・バイオリソース部門

20. アミロイド PET 実証治験に参加頂き、LATE-NC が主病理と考えられた89歳男性

○金田大太 (カナタ タイト)、橋詰良夫
福祉村病院 神経病理研究所

*21. 家族性発症が疑われる tau、TDP-43、FUS 陰性の前頭側頭葉変性症の 1 剖検例

○千葉陽一（カハ ヲウイチ）¹、吉井りつ²、太田仁士²、佐藤明³、上野正樹¹

1) 香川大学医学部 炎症病理学

2) 水島協同病院 神経内科

3) 高松平和病院 病理科

16 : 00～16 : 05 閉会の辞

徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野 和泉唯信

《特別講演》

「筋萎縮性側索硬化症の神経病理」

愛知医科大学 加齢医科学研究所 特命研究教授 吉田 真理 先生

《モーニングレクチャー》

「日本ブレインバンクネットワークの構築」
大阪大学大学院連合小児発達学研究科 附属子どもこころの分子統御機構研究センター
ブレインバンク・バイオリソース部門 特任教授(常勤)(専任)
東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク 事務局長 常勤特任研究員
村山 繁雄 先生

《ランチョンセミナー1》

「頭蓋内血管病変の外科病理」

秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳神経病理学研究部 研究部長 宮田 元 先生

《ランチョンセミナー2》

「薬物動態を考慮したパーキンソン病治療」
愛媛大学医学部附属病院 臨床研究支援センター センター長 永井 将弘 先生

